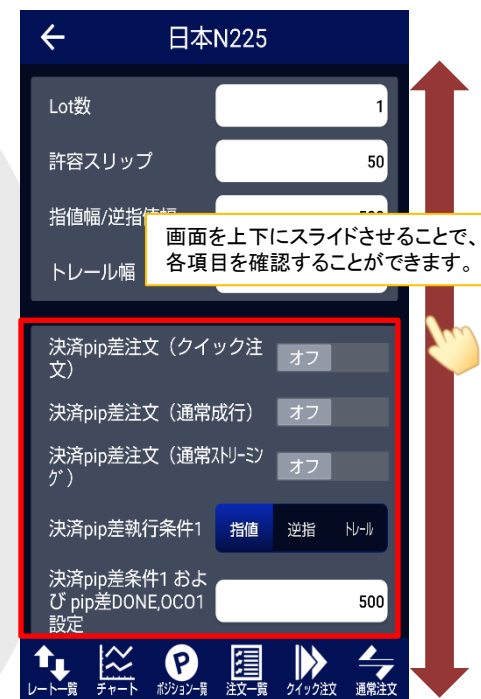



決済pip差注文値幅設定

LION CFD for Android


決済pip差注文時に適用される指値幅・逆指値幅・トレール幅はあらかじめ、【銘柄別注文設定】で設定が必要です。



①【銘柄別注文設定】メニューをタップし、画面を開きます。

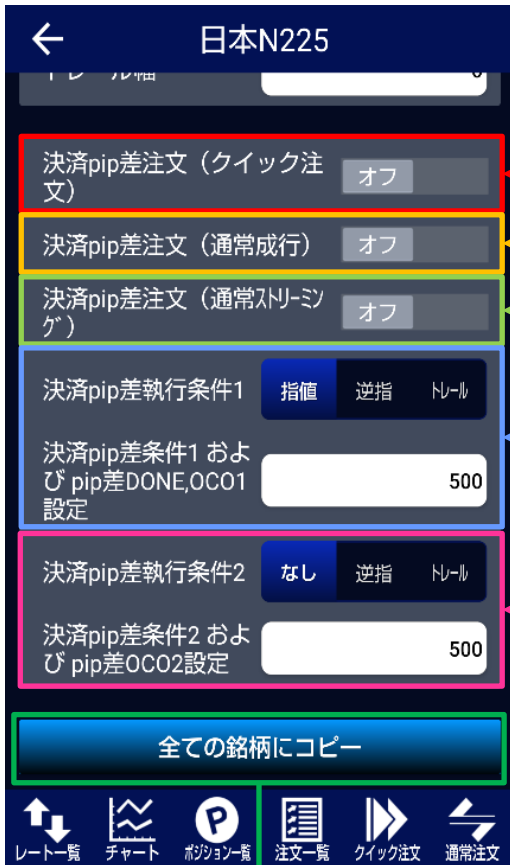
②銘柄名の右側にある  をタップします。

③タップした銘柄の詳細設定が表示されます。

※メニュー画面を表示するには、表示している画面の左上にある  をタップしてください。

決済pip差注文値幅設定

LION CFD for Android



クイック注文画面での決済pip差注文のオン・オフの設定ができます。

成行注文画面での決済pip差注文のオン・オフの設定ができます。

ストリーミング画面での決済pip差注文のオン・オフの設定ができます。

決済pip差執行条件1...執行条件を【指値】・【逆指】・【トレール】の3種類から選択できます。

決済pip差条件1およびpip差DONE,OCO1設定
...決済pip差執行条件1で選択した執行条件の値幅を設定します。
入力方法はpip入力となります。

決済pip差執行条件2...【なし(決済pip差執行条件1のみ適用)】または、
決済pip差執行条件1で【指値】を選択した場合のみ【逆指】・【トレール】が選択できます。

決済pip差条件2およびpip差OCO2設定
...決済pip差執行条件2で選択した執行条件の値幅を設定します。
入力方法はpip入力となります。

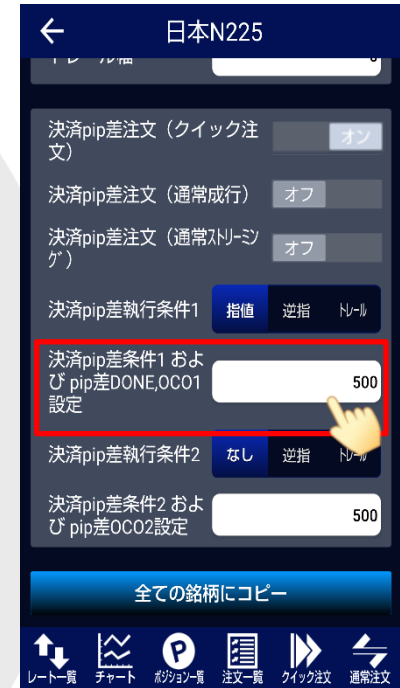
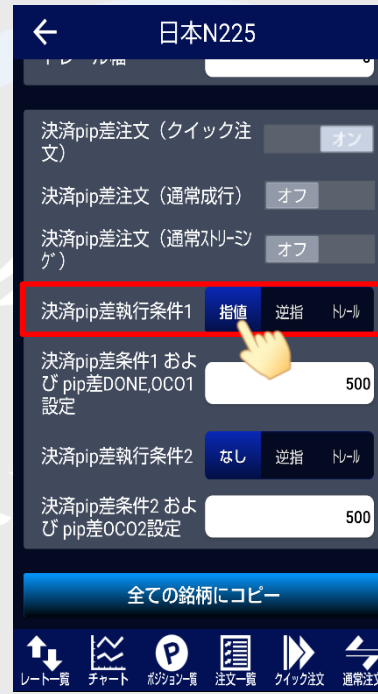
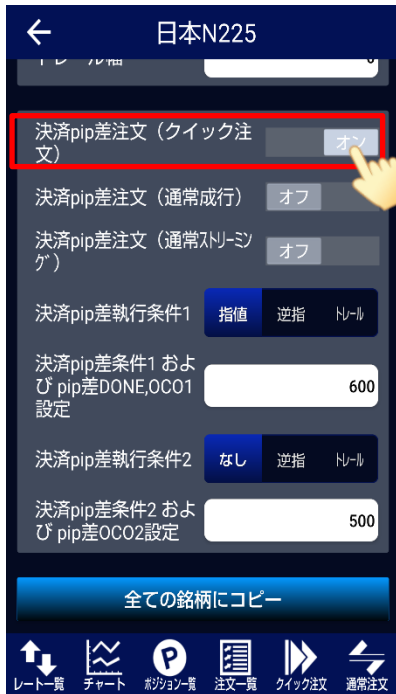
【決済pip差執行条件】の組み合わせ

- ①【決済pip差執行条件1】指値 / 【決済pip差執行条件2】なし
- ②【決済pip差執行条件1】逆指値 / 【決済pip差執行条件2】なし
- ③【決済pip差執行条件1】トレール / 【決済pip差執行条件2】なし
- ④【決済pip差執行条件1】指値 / 【決済pip差執行条件2】逆指値
- ⑤【決済pip差執行条件1】指値 / 【決済pip差執行条件2】トレール

設定内容を全ての銘柄にコピー(反映)します。

決済pip差注文値幅設定

LION CFD for Android



④【決済pip差注文】のオン・オフを設定します。
ここでは、【決済pip差注文(クイック注文)】を
オンに設定します。

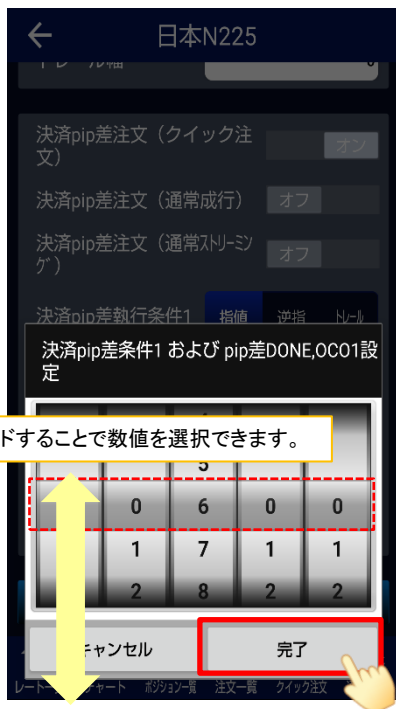
⑤【決済pip差執行条件1】を選択します。
選択したい執行条件をタップします。
ここでは、【指値】を選択しました。

⑥【決済pip差条件1およびpip差DONE,
OCO1設定】で指値幅の値幅を設定します。
入力欄をタップします。

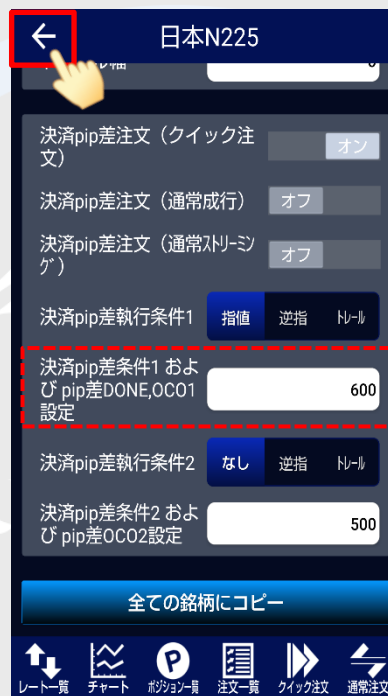
決済pip差注文値幅設定

LION CFD for Android

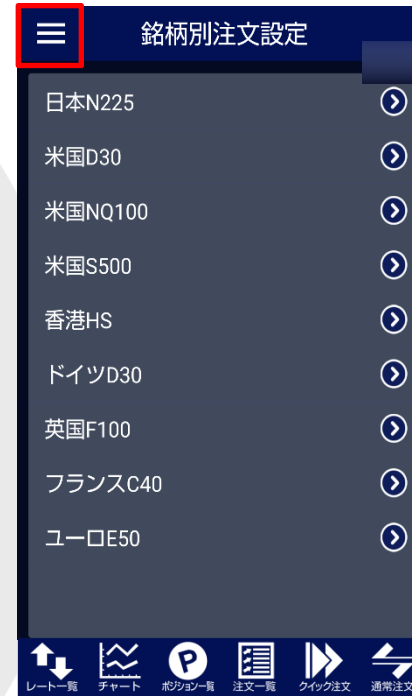
タップすると『メニュー』画面に戻ります。



- ⑦ドラムピッカーが表示されます。
値幅の数値を設定後、【完了】をタップします。
ここでは値幅を「600」に設定しました。



- ⑧左上の矢印をタップします。



- ⑨【銘柄別注文設定】の
銘柄選択画面に戻りました。
これで設定が完了です。

決済pip差注文値幅設定

LION CFD for Android



⑩クイック注文画面を開くと、
決済pip差の設定が反映されています。



設定後、必ず注文画面で正常に反映されているかご確認ください。
設定が反映されていないときは、再度【銘柄別注文設定】画面の各
銘柄の詳細設定画面で設定内容をご確認ください。